

平成27年度 名古屋市立大学大学院人間文化研究科

外国人研究生募集要項

1 募集人員

若干名

※志願者は出願に先立ち、事前に指導を希望する教員に相談すること。

2 出願資格

外国人であって、次のいずれかに該当する者

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は平成27年3月修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は平成27年3月修了見込みの者
- (3) 本学人間文化研究科において、個別の入学資格審査により(1)と同等以上の学力があると認められた者で平成27年3月31日までに22歳に達するもの

※ 上記(3)で出願しようとする者は、出願前に「入学資格審査」(後掲10)を受けてください。

3 出願期間及び方法

出願期間 平成26年12月17日(水)～12月24日(水) [必着]

出願は郵送に限ります。窓口受付は行いません。

- ・ 本学所定の封筒に出願書類等を入れ、書留速達で郵送してください。期限までに到着しなかった場合は、受理しません。(期限内消印有効ではないので注意してください。)
- ・ 本学所定の封筒に入らない場合は、別の封筒を利用しても差し支えありません。その場合には、封筒の表面左下部分に「人間文化研究科外国人研究生出願書類在中」と朱書きしてください。
- ・ 出願書類を受理したときは、受験票、受験案内を送付します。
なお、1月23日(金)を過ぎても届かない場合は、[人間文化研究科担当]に照会してください。
- ・ 国外在住者が出願する場合は、国外からの郵送による出願書類の提出は認めませんので、必ず日本国内在住の代理人が出願手続を行ってください。本学からの通知も代理人あてに行います。

出願書類郵送先・入学等に関する照会先

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

名古屋市立大学 事務局入試広報課 人間文化研究科担当

電話 052-853-8021 FAX 052-841-7428

E-mail shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

(地下鉄 桜通線「桜山」駅下車

市バス「市立大学病院」又は「菊園町一丁目」下車)

4 出願書類等 注) 1

	書 類 等	摘 要
①	入 学 願 書 写 真 票 受 験 票	<p>[本学所定用紙使用]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語で記載してください。ただし、氏名は漢字又は英文字により記載し、フリガナ欄にカタカナ表記してください。 写真は、正面、上半身、無帽、縦4cm×横3cm、出願前3か月以内に撮影したものを貼付してください。 受信場所は、確実に連絡のとれるところを記入してください。 学歴は、初等教育（小学校相当）から記入し、大学等での研究生等、日本語学校又は専修学校等での在学歴があれば、記入してください。
②	卒 業 証 明 書 (卒業見込証明書) 注) 2～5	<ul style="list-style-type: none"> 在籍又は出身の高等教育機関（大学相当）の長が作成したもの。中国の大学を卒業した者は、注) 2を参照のこと。 大学院修了（見込）者は、その修了（見込）証明書も提出してください。 出願資格の(2)により出願する者は、最終学歴の学校等の長が作成したものを提出してください。コピーは不可。 日本語訳も任意の様式で作成し、必ず添付してください。（原本のコピーに書き込んでも構いませんが、原本に直接書き込まないでください。）
③	成 績 証 明 書 注) 2～5	<ul style="list-style-type: none"> 在籍又は出身の高等教育機関（大学相当）の長が作成したもの。中国の大学を卒業した者は、注) 2を参照のこと。 大学院修了（見込）者は、その成績証明書も提出してください。 日本語訳も任意の様式で作成し、必ず添付してください。（原本のコピーに書き込んでも構いませんが、原本に直接書き込まないでください。）
④	研 究 計 画 書	<p>[本学所定用紙使用]</p> <p>日本語で作成してください。</p>
⑤	日 本 語 能 力 を 示 す 証 明 書	<ul style="list-style-type: none"> 過去2年間に受けた日本語能力試験（2012年度2回目から2014年度1回目）、又は日本留学試験の日本語（2012年度2回目から2014年度1回目）の成績証明書を平成26年12月24日（水）までに届くように提出してください。提出方法は、上記試験実施機関から直接本学に郵送してもらおう手続きをとって提出してください。（送付先：募集要項1ページ 出願書類郵送先）
⑥	住 民 票 (外国籍の者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍の者で在留資格がある者は提出してください。在留資格期間が短期の者は、パスポートに押された日本の査証の写しを提出してください。 国外在住者が出願する場合は、パスポートの写しを提出してください。
⑦	希 望 指 導 教 員 と の 連 絡 状 況 申 告 表	<p>[本学所定用紙使用]</p> <p>日本語で作成してください。</p>
⑧	検 定 料 納 付 証 明 書 (B票)	<p>入学検定料は、振込依頼書（本学所定のもの）を使用し、必要事項を記入の上、9,800円を添えて銀行などで振り込んでください。 （ゆうちょ銀行[旧郵便局]では取り扱いはしません。またATM等は使用せず、窓口で振り込んでください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> 振込手数料は志願者本人負担となります。 銀行などから受け取った「検定料納付証明書（B票）」を他の出願書類と一緒に提出してください。「振込金（兼手数料）受領書（A票）」は入学志願者が保管してください。 原則として既納の入学検定料は返還しません。ただし、以下の場合は、納入された入学検定料を返還します。詳細は本学ホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら、出願期間経過後4週間以内に財務課経理係（052-853-8013）へご連絡ください。 ①二重で振り込みをした場合 ②入学検定料の振り込み後、出願書類を提出しなかった場合 （出願が受理されなかった場合も含む。）

⑨	返信用封筒 (1通)	[本学所定封筒使用] ・返信先を明記し、362円分の切手を貼付してください。 ・受験票等が確実に受領できる住所・氏名を記入してください。
⑩	あて名用シール	[本学所定用紙使用] 返信先を明記してください。合否を通知するときに使用しますので、確実に受領できる住所・氏名を記入してください。

注) 1 提出された出願書類は返却しません。

注) 2 中国の大学の成績証明及び卒業・修了証明については、認証書が中国政府機関直轄の財団である「中国教育部学位授与研究生教育发展中心(CDGDC)」から名古屋市立大学入試広報課(登録:C901901)へ直接に送付されるよう手続きをすること(出願者本人が受取り、自身で大学に提出した証明書は原則として無効とする)。また、認証書は出願期間内(入学資格審査を受ける場合は資格審査申請期間内)に本学への到着したもののみを受理する。認証書は必ず英文で発行してもらうこと(英文以外は受理しない)。手続きの詳細についてはCDGDCのホームページ(<http://www.cdgdc.edu.cn>)で確認すること。
(手続きから送付まで1ヶ月程度かかるので、早めに手続きを行うこと。)

注) 3 ②、③について再発行ができない証明書は、出願時にコピーを提出するとともに試験日の平成27年2月8日(日)に原本を試験会場へ必ず持参してください。

注) 4 卒業証明書、成績証明書等に記載された氏名と現在の氏名が異なっている者は、改氏名したことを証明できる書類を合わせて提出してください。この場合にも同様に、コピーは不可です。日本語訳も任意の様式で作成し、必ず添付してください。(原本のコピーに書き込んでも構いませんが、原本に直接書き込まないでください。)

注) 5 出願資格(3)による入学資格審査を受けた者は、出願の際②及び③の提出は必要ありません。

5 入学者選抜期日及び方法

(1) 期日、時間、科目等

試験期日	試験時間	試験科目
平成27年2月8日(日)	9:30~	口述試験(面接) 出願書類④の内容を中心に行います。

(2) 試験会場

名古屋市立大学滝子キャンパス 1号館 [人文社会学部棟]
(名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1)
詳細は、受験票とともに案内を送付します。

6 入学許可者発表

平成27年2月16日(月) 14:00

1号館 [人文社会学部棟] 1階入口付近に掲示するとともに、本人又は代理人あてに合否を通知します。

7 入学手続

(1) 手続期日(予定)

平成27年3月中旬

(2) 手続方法

入学許可通知と合わせて、入学手続案内を本人又は代理人あて送付します。

(3) 入学手続に必要な経費

ア 入学科(現行) 名古屋市住民等 69,600円
その他の者 99,600円

(注) 名古屋市住民等とは、入学者又は配偶者若しくは1親等の親族が入学の日において同日の前から引き続き1年以上の期間、名古屋市の区域内に住所を有していたことを住民票により証明できる者を指します。

(注) 手続時に納付された入学金は、返還しません。

イ 学生教育研究災害傷害保険料 (現行) 1, 000円

8 授業料

年額 356, 400円 (1・2期分 各 178, 200円)

※ 上記は平成26年度入学者の金額です。平成27年度については改めて通知します。

※ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

9 注意事項

- (1) 出願書類等が不備の場合は受理しません。
- (2) 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類等は返還しません。
- (4) 受信場所を変更した場合は、直ちに[人間文化研究科担当]に連絡してください。
- (5) 身体の障害等により、受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、下記の期間に[人間文化研究科担当]まで申し出てください。
平成26年11月28日(金)～12月4日(木)
- (6) 入学期日までに正規の入国手続を済ませることができない場合は、入学許可を取り消すことがあります。入国許可の詳細については、下記に照会してください。

名古屋入国管理局

〒455-8601 名古屋市港区正保町5丁目18番地

〔インフォメーションセンター〕 052-559-2151・2152

〔留学・研修審査部門〕 052-559-2117・2118

10 出願資格(3)による個別の入学資格審査について

出願資格(3)により出願する者は、指定の期限までに「資格審査願」、「履歴書」、「業績書」(いずれも本学所定用紙)並びに最終学歴の学校長が作成した「卒業証明書」及び「成績証明書」の提出が必要です。

コピーは不可。ただし、再発行ができないものについては、資格審査願の申請時にコピーを提出するとともに試験日の平成27年2月8日(日)に原本を試験会場へ必ず持参してください。

なお、審査結果は、審査終了後速やかに本人又は代理人あてに通知します。

個別資格審査申請期間 平成26年11月28日(金)～12月4日(木) [必着]

11 個人情報の取扱い

個人情報については、名古屋市個人情報保護条例に基づいて、次のとおり取り扱います。

(1) 個人情報の利用

ア 出願書類等に記載された氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜業務(出願登録処理、選抜実施、合格発表、入学手続等)を行うために使用します。

イ 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報を今後の入学者選抜の改善や学術研究の資料として利用する場合があります。(研究の発表に際しては、個人が特定できない形で行います。)

ウ 入学者の個人情報については、教務関係(学籍管理、修学指導等)、学生支援関係(健康管理等)、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

(2) 業者への委託

上記(1)の各業務での利用に当たっては、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、一部の業務を外部の事業者へ委託することがあります。

12 緊急時における大学からのお知らせ

災害の発生時など、緊急時の連絡及び本募集要項の内容を変更する必要がある場合には、本学ホームページ及び携帯電話サイト等により周知しますので、受験前は特に注意してください。また受験者本人へ直接連絡する場合がありますので、出願書類には必ず連絡のとれる連絡先を書くようにしてください。

○ 本学ホームページ <http://www.nagoya-cu.ac.jp/>

○ 本学携帯電話サイト <http://daigaku.jc.jp/nagoya-cu/>

大学院人間文化研究科 外国人研究生制度の概要

1 目 的

人間文化研究科の博士前期課程に入学するために必要な基礎学力と日本語能力を身につけたいと考える外国人を研究生として受け入れるものです。

2 在学期間

1年（ただし、1回に限り、1年以内で期間の延長が認められることがあります。）

3 カリキュラム

外国人研究生は、指導教員の指導の下、各学期において次に掲げる人文社会学部の授業科目を受講します。

- ・ 指導教員が担当する演習（「専門演習」等） 1科目
 - ・ 専門教育科目（集中講義科目を除く。） 5科目以上
- 合計6科目（12時間）以上

4 教員（指導教員を選ぶに当たって、参考にしてください。）

氏 名	職 名	専 門 分 野
天谷 祐子	准教授	発達心理学、教育心理学
安藤 究	准教授	家族社会学
飯島 伸彦	教 授	政治とメディアの社会学
石川 洋明	教 授	社会病理学
伊藤 恭彦	教 授	政治学、規範理論研究
上田 敏丈	准教授	保育・幼児教育学
奥田 伸子	教 授	イギリス社会経済史
菊地 夏野	准教授	ジェンダー/セクシュアリティ研究
久保田 健市	准教授	社会心理学
小林 かおり	教 授	イギリス文学
古賀 弘之	准教授	音楽教育学
阪井 芳貴	教 授	日本民俗学
佐々木 みゆき	教 授	英語教育学、第二言語習得論
佐野 直子	准教授	ヨーロッパ社会言語学
ジェームズ・バスキンド	准教授	日本思想史
菅原 真	准教授	憲法学
鋤柄 増根	教 授	心理測定
滝村 雅人	教 授	障害児者教育・福祉
谷口 由希子	准教授	児童家庭福祉
土屋 勝彦	教 授	ドイツ文学・文化
土屋 有里子	准教授	日本文学
寺田 元一	教 授	フランス思想史
中川 敦子	教 授	認知神経心理学
成田 徹男	教 授	日本語学
野中 壽子	教 授	発育発達学
浜本 篤史	准教授	開発と環境の社会学/中国社会論

氏名	職名	専門分野
原田 信之	教授	教育学
日木 満	教授	英語学
樋澤 吉彦	准教授	社会福祉援助技術
平田 雅己	准教授	現代アメリカの政治
別所 良美	教授	ドイツ哲学
松本 佐保	教授	イギリス・イタリア近現代史
三浦 哲司	准教授	地方自治論
矢野 均	教授	意思決定論
山田 敦	教授	日本植民地社会経済史
山田 美香	教授	比較教育学、教育史
山本 明代	教授	東欧及びアメリカの社会史・近代史
吉田 一彦	教授	日本宗教史、日本古代史
吉村 公夫	教授	社会福祉学

注) 出願に際しては、事前に各教員の研究内容等を人間文化研究科のホームページ又は名古屋市立大学研究者データベース（大学院人間文化研究科）でご確認の上、指導を希望する教員に連絡し、研究内容等についてご相談ください。

人間文化研究科のホームページ <http://www.nagoya-cu.ac.jp/human/>

名古屋市立大学研究者データベース（大学院人間文化研究科）

<http://nrd.nagoya-cu.ac.jp/search/index.html>

※上記ホームページに連絡先が掲載されていない教員については、名古屋市立大学山の畑事務室事務第二係（TEL：052-872-5808）にお問い合わせください。

【敷地内全面禁煙について】

本学は、敷地内禁煙を実施しており、学生の皆さんにも、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。